

懐かしの原風景 ペン画 高橋憲一

2026年10月2日(金)～11月30日(月)

「風景のペン画は水性顔料耐水性のボールペンを使用しています。ボール径0.3～1.0mmの種類を駆使して点描と線のみで下書きをせずに一気にボールペンで描いています。山下清先生のペン画の作品にあこがれて30年前頃から始めました。ペン画ならではの繊細な白黒の質感を感じて頂ければ幸いです。」



【高橋憲一プロフィール】ペン画家。昭和27年生まれ。八幡平市寄木新田在住。縄文に造詣が深く、土偶のペン画作品も多い。また、所有する山林を整備して竪穴式住居6棟を作り「縄文の森」として地域に開放している。冬季は、趣味のスノーボードでボランティアガイド「APPI OYAJI」として外国人に無料で指導。様々な顔を持つ芸術家である。

秋の自然イベント

お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

- 秋の森さんぽ

【開催日】2026年10月17日(土)
【時 間】10:00～12:00
【参加費】1,000円
【定 員】10名

案内：県民の森職員（森林インストラクター）

秋の岩手山麓の森のなかをゆっくりと歩いて、様々な木々の紅葉や秋の実りを楽しめます。
【初心者対象】【小学校高学年以上対象】


- 晩秋の森さんぽ

【開催日】2026年11月7日(土)
【時 間】10:00～12:00
【参加費】1,000円
【定 員】10名

案内：県民の森職員（森林インストラクター）

落葉して明るくなった森のなか、落ち葉を踏みしめながら晩秋の岩手山麓の自然を楽しめます。
【初心者対象】【小学校高学年以上対象】


- 秋の野鳥観察会

【開催日】2026年11月21日(土)
【時 間】9:00～12:00
【参加費】1,500円
【定 員】20名

講師：日本野鳥の会もりおか会員

岩手山麓の森のなかで野鳥観察をしませんか。初めての方大歓迎。双眼鏡のレンタルもあります（先着順）。運が良ければ憧れの冬鳥に会えるかも知れません。



県民の森でウッドクラフトしませんか？

お問い合わせ：学習館 ☎0195-78-2092

糸のこ体験 会場：木材工芸センター

担当：県民の森職員（木材加工用機械作業資格者）

【開催日】2026年10月16日(金)
2026年11月12日(木)
【時 間】10:00～15:00
【参加費】1,000～1,500円
【定 員】随時受付(最終13:00)

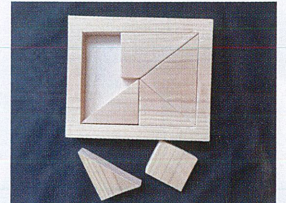


初心者でも気軽にウッドクラフトの楽しさを体験できます。様々なデザイン・文字の型紙をご用意。もちろんご自身で描いた絵柄でもOKです。木材のサイズによって参加費・所要時間が変わります。(1作品の所要時間：約120分)

木工教室『パズル』 会場：木材工芸センター

担当：県民の森職員（おもちゃインストラクター）

【開催日】2026年10月25日(日)
【時 間】9:00～12:00
【参加費】2,000円
【定 員】10名

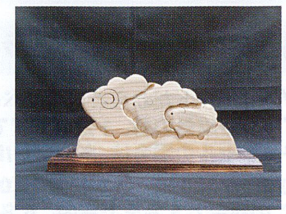


パズルのピース部分を自分でデザインして糸のこでカットします。木枠は準備されていますので誰でも簡単に製作できます。

木工教室『干支の置き物 ^{ひつじ} 未』 会場：木材工芸センター

担当：県民の森職員（木材加工用機械作業資格者）

【開催日】2026年12月12日(土)
【時 間】9:00～12:00
【参加費】3,000円
【定 員】10名



毎年恒例の人気イベント。岩手県産アカマツを使って、県民の森オリジナルイラスト（未）を糸のこでカットします。2種類のサンドペーパーで仕上げて完成です。手作りの置物でお正月を迎えませんか。



「森の大橋」から望む松川渓谷（下流側）2025年10月25日



2025年10月9日 2025年10月13日 2025年10月18日 2025年10月29日

朝晩冷え込むようになり、気温も一桁台の日が増えてきます。県民の森が一番華やかになる季節。毎日すこしずつ木々の彩りが鮮やかになります。同じ風景はひとつとしてありません。心に残る県民の森の秋の装い。どうぞ会いにいらしてください。

「森の大橋」から望む松川溪谷の紅葉



【森の大橋からの松川溪谷（上流側）】2025/10/20

上流側は砂防堰堤の水流と紅葉が楽しめます。手前の赤はアカシデ。水流を背景に美しい彩りが味わえます。



【森の大橋からの紅葉（上流側）】2025/10/29

10月末になると手前のアカシデは落葉、ミズナラが黄～褐色に色付き、シックな色合いになります。積雪で白くなった山並みが見えることもあります。



【アカシデ】2025/10/13

新芽が赤く、房になって垂れ下がる実が神社の「紙垂（しで）」に似ていることが名の由来。細やかな葉が黄色から橙、赤色へ染まり、抒情的な彩りを見せてくれます。



【ハウチワカエデ】2021/10/27

手のひらのような大きな葉が「天狗の羽団扇」に似ていることが名の由来。黄色から橙、赤へと染まり、華やかな彩りを見せてくれます。



【ウリハダカエデ】2025/10/21

三つに裂けた特徴的な葉が黄色や橙、赤色と美しく染まります。アカシデやハウチワカエデと共に、「森の大橋」から見る紅葉の鮮やかな彩りの代表選手です。



【ヤマウルシ】2024/10/19

山地に生える落葉小高木。奇数羽状複葉の葉と赤い葉軸が特徴。他の木に先駆けて色付きはじめ、黄色から橙、赤へと染まってゆきます。鮮やかな赤は一際目立つので、わかりやすいです。



【トチノキ】2025/10/16

手のひらを広げたような大きな葉が特徴。葉は黄色に染まり、褐色を帯びながら落葉します。大きな葉が色付く姿は存在感があり、陽に透けると黄金色に輝いて美しいです。



【ミズキ】2025/10/26

枝を水平に近く広げて、だんだんに重なる独特の樹形をもつ落葉高木です。黄色から赤紫色に色付き、一本の木の中でも、色の濃淡が楽しめます。色とりどりの葉が重なる姿は、見応えがあります。



【県民の森 園内プライベートガイド】 岩手山麓の自然をガイド付で満喫しませんか？

プライベートだからご自分のペースでゆっくりと自然を楽しみながら歩くことができます。リクエストも承ります。
イベント以外の日、1週間前までの予約制。人数が揃えばお得です。団体様もご相談ください。
キャンセルの場合は、キャンセル料が発生します。

約60～120分 基本料金10,000円
(この料金で5名まで案内、6名以上は1名増える毎に1,000円加算)



【ミズナラ】2022/10/24

岩手山麓で多く見られるドングリの木。別名「オオナラ」。里のドングリの木のコナラの葉と比べて大きく、粗い鋸歯が特徴。秋が深まると黄色から褐色へと染まり、落葉前の森を彩ります。



【マンサク】2023/10/16

早春に真っ先に黄色い細長い花を咲かせて、東北に春を告げる花として有名です。秋には黄から橙、赤褐色へとやわらかな色合いで色付きます。葉の一枚、一枚が異なる表情を見せて染まり、落ち葉の色合いも多様で美しいです。



【県民の森 園内プライベートガイド】 岩手山麓の自然をガイド付で満喫しませんか？

